

健康経営宣言

福島キヤノン株式会社
代表取締役社長 谷本学

福島キヤノン株式会社は、キヤノングループの行動指針である「健康第一主義」「三自の精神」に基づき、すべての社員と協力し、心身ともに健康で、安心して働ける職場環境づくりを推進していきます。

健康三自の精神

- 【自発】自分で健康改善・向上に向けて取り組む
- 【自治】健康の自己管理を徹底する
- 【自覚】自分の健康状態を知る

重点項目

1. メンタルヘルス施策の推進

- セルフケアとラインケアの強化を図るため、階層や年代に合わせた教育を徹底します。
- メンタル不調の予防と早期発見・対応のため、ストレスチェックの活用と産業保健スタッフによる健康相談を継続します。
- 安心して働ける職場環境づくりのため、職場・人事部門・産業保健スタッフの連携を強化します。

2. 生活習慣病予防施策の推進

- 生活習慣病予防のため、健康診断と事後措置の徹底と健康づくり活動を推進します。
- がんの予防と早期発見・治療のため、キヤノン健康保険組合と連携し、がん検診の啓発と受診環境の整備に努めます。
- 疾病を抱える社員が安心して働ける環境を整備するため、治療と仕事の両立支援に取り組みます。

3. 感染症対策の強化

- 感染症に対する正しい知識と予防行動を定着させるため、継続的な啓発活動を実施します。
- 社内における感染症の流行を防止するため、時勢や流行状況に即した感染症対策を徹底します。